



和紙造形とは、和紙漉きを応用した平面表現のひとつです。描くように紙を漉き、色を幾重にものせて表現します。製作において私の場合文章から始まるのですが、浮かんだ言葉や物語から膨らませ、和紙造形に落とし込んでいきます。



青の王国より「アスル」

今展では、そうして生まれた詩集、絵本とともに、原画を見ていただけるよう構成いたしました。言葉とかたちは歌のように響き呼応し、ささやかな日常をほんのすこし彩るものであるようにと願っています。

和紙造形作家 にしむらあきこ

賞歴・出展歴(一部抜粋)

- 2003年 日本メキシコ和紙造形ビエンナーレ展出品
今立現代美術紙展優秀賞受賞
- 2006年 世田谷和紙造形展川場村長賞受賞
今立現代美術紙展大賞受賞

コミッションワーク(一部抜粋)

- 2016年 東急上田ホテルエレベーターホール・客室
- 2017年 グランレル世田谷
- 2020年 南京老人ホーム武漢Chu Garden
- 2021年 東京かつしか赤十字母子医療センター

大学卒業後、文具メーカーの企画デザイン、外資系ホテルのインハウスデザイナーを経て和紙造形作家に2019年東京都東村山市の文化複合施設「百才」にアトリエ「紙と青」をかまえる



まなじりの宴より「さよならのファンファーレ」



ワークショップ

和紙でブローチを作ろう

- ・料金: 1,500円(別途入館料が必要)
- ・定員: 15名(3歳以上から参加可。小学生以下は保護者同伴)
- ・日時: 6月23日(日) 14時から
7月14日(日) 14時から
- ・所要時間 2時間程度(紙すき体験含む)
- ・申込: 美濃和紙の里会館まで、お電話で(0575-34-8111)

■ 紙すき体験

手すき和紙職人と同じ道具を使い、原料は楮100%で紙すきにチャレンジしてみよう!



伝統の「漉し漉き」により障子紙のようなきれいな和紙を漉きます。もみじの葉を入れたり、落水紙にもアレンジでき、自分だけのオリジナル和紙を作ろう。

料金: 1回 500円

美濃判(33×45cm)
※ 裁断した美濃判の規格は28.2cm×40.3cmです。



和紙BOXを作ろう!

自分で漉いた落水紙を使って、小箱を作ろう!

と き: 5月3日(金祝) ①10時～、②14時～
5月4日(土祝) ①10時～、②14時～

参加費: 800円(別途入館料が必要)

定員: 16名※小学生以下は保護者同伴

申込: 美濃和紙の里会館まで
お電話で
(0575-34-8111)

申込受付は4月10日(水)午前9時から
協力/三誠紙工株式会社



次回企画展のお知らせ

「紙で遊ぼう!学ぼう!ダンボールパーク」

令和6年7月18日(木)～10月7日(月)



美濃和紙の里会館

〒501-3788 岐阜県美濃市藤生1851番地3
TEL:0575-34-8111 FAX:0575-34-8280
https://www.city.mino.gifu.jp/minogami/

開館時間/9:00～17:00(入館は16:30まで)
休館日/毎週火曜日・祝日の翌日
(火曜日が祝日の場合はその翌日/祝日の翌日が土・日曜日の場合は開館)※4月30日(火)は開館
入館料/大人500円(450円)小・中学生250円(200円)
()内は20名以上の団体料金

友の会 会員募集中

会員特典

- ・申込日より1年間入館無料(会員と同伴の小中学生3名まで入館無料)
- ・企画展・催事のご案内
- ・売店でのお買い物約5%off(年会費3,000円)

